

表 - 7 - 1 水浴場の水質判定基準（旧基準・平成9年度まで適用）

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度	
適	水質	不検出 〔検出限界 2個/100mL〕	油膜が認めら れない	2 mg/L以下 (湖沼 3 mg/L以下)	全透 (水深 1 m以上)
	水質	100 個/100mL以下	油膜が認めら れない	2 mg/L以下 (湖沼 3 mg/L以下)	全透 (水深 1 m以上)
	水質	1,000 個 /100mL以下	常時は油膜が 認められない	上記以外	上記以外
	水質	1,000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認 められる	_____	_____

(備考) 「適」な水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度によつて「水質AA」、「水質A」あるいは「水質B」を判定する。
各項目のすべてが「水質AA」である水浴場を「水質AA」（水質が特に良好な水浴場）とする。
各項目のすべてが「水質A」である水浴場を「水質A」（水質が良好な水浴場）とする。
これら以外のものを「水質B」（水質が適当な水浴場）とする。

表 - 7 - 2 水浴場の水質判定基準（新基準・平成10年度から適用）

区分	ふん便性大腸菌群数	油膜の有無	COD	透明度	
適	水質	不検出 〔検出限界 2個/100mL〕	油膜が認めら れない	2 mg/L以下 (湖沼 3 mg/L以下)	全透 (水深 1 m以上)
	水質	100 個/100mL以下	油膜が認めら れない	2 mg/L以下 (湖沼 3 mg/L以下)	全透 (水深 1 m以上)
	水質	400 個/100mL以下	常時は油膜が 認められない	5 mg/L以下	水深 1 m未満～ 5 0 cm以上
可	水質	1,000 個 /100mL以下	常時は油膜が 認められない	8 mg/L以下	水深 1 m未満～ 5 0 cm以上
	水質	1,000 個/100mL を超えるもの	常時油膜が認 められる	8 mg/L超	5 0 cm未満

(備考) 「不適」でない水浴場について、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD及び透明度によつて「水質AA」、「水質A」、「水質B」あるいは「水質C」を判定し、「水質AA」及び「水質A」であるものを「適」、「水質B」及び「水質C」であるものを「可」とする。
各項目のすべてが「水質AA」である水浴場を「水質AA」（水質が特に良好な水浴場）とする。
各項目のすべてが「水質A」である水浴場を「水質A」（水質が良好な水浴場）とする。
各項目のすべてが「水質B」である水浴場を「水質B」とする。
これら以外のものを「水質C」とする。